

IHI GROUP
Realize your dreams

ディーゼルエンジン式 パッケージ型発電機

さまざまな用途に良質な電気を供給する、
オールインワン設計の発電機。



ヒュートン社製
(HTSM 65型)

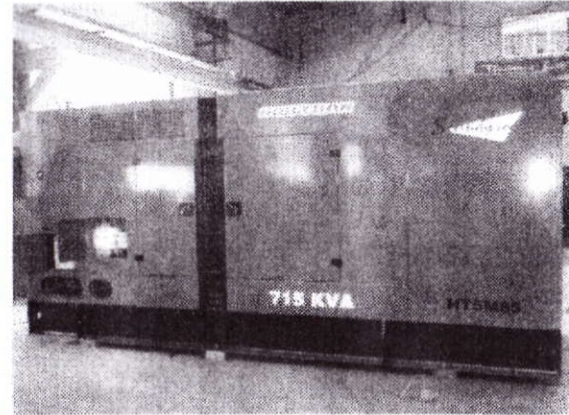
株式会社IHIトレーディング

ノムラ

発電装置販売に参入

電力コスト低減を提案

【福岡】ノムラ(福岡市中央区、野村健志社長、092・752・1092)は、非常用発電装置の販売に参入した。IHIから製品供給を受



けて、年間販売数は当初100台、同製品だけで売上高5億円を目指す。同装置販売に3年10月期

の全社売上高は、11年10月期比1.5倍の約15億円に伸ばす考え。原発電止に伴う電力不足への対応や、電力コスト低減を狙う企業の動きを取り込む。

ノムラが販売するのはIHI製の軽油で発電する装置。生産、調達の効率化で、一般的な競合品よりも価格が約3割安いという。ラインアップが発電容量60キロ2000キロ未満までそろうため、中小企業をはじめ設備規模に応じて幅広く営業を

かける。非常用だけでなく、契約電力を引き下げてピークカットすることで、電力コストを低減する装置として積極的に提案。既存顧客の製造業者に加え、医療機関や福祉施設など従来取引のない業種へ顧客層を拡大する。また電気工事やメンテナンスを行うパートナー企業との連携も広げる構え。



「生物資源の保有数を3年後には今の10倍に当たる10万種に増やす」と宣言するのは、オーピーバイオファクトリーの金本昭彦社長。世界には10万種を超す生物資源を保有する企業はあるが、陸上の生物が中心。これに対し同社は海洋の生物を中心に保有数を増やす計